

感恩のころ

No.17

関西福祉科学大学教育後援会 広報誌

新型コロナウイルスの蔓延状況は未だに終息には至らず、大学は昨年度の経験を元に、工夫を重ねながら教育活動が続いています。



関西福祉科学大学
学 長

八 田 武 志



教育後援会
会 長

秋 本 真 一

会員の皆様には、平素より教育後援会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、通常の総会開催ができず、5月29日に開催されました役員会におきまして、会長という大役を仰せつかりました秋本真一と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響で学生を取り巻く生活環境、教育環境は大きく変わり、ご家庭では精神面や学修面への影響をご心配されておられることと存じます。今までの「当

入学式は、新型コロナウイルス感染症予防対策を考え、新入生を3つのグループに分けて、例年と同様の式典を記念講堂において実施しました。また、保護者の皆様には別室にて動画をご覧いただくことをお願いいたしました。青年の輝かしい記念日を祝えたことを大変喜ばしく思います。

4月以降も緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置が次々に発出されました。本学は、最も教育効果の上がる方法是何か、新型コロナウイルス感染症予防に問題はないかを慎重に検討し、無事に春学期を終えることができました。

言うまでもなく、昨年来の変

「前」が当たり前でない世の中になり、先の見えない状況の中ですが、教育後援会は、保護者の皆様と大学との架け橋となり、将来を担う人材育成の一翼を担うべく活動を推進して参ります。

今年度は、資格取得・キャリア形成・就職活動などの進路指導への支援、福利厚生への支援、自然災害時の緊急支援に加え、家計急変時の奨学金給付金等の事業、感染予防対策を予定しています。大学と保護者が手を携え、志を持ち入学された学生の方々が有意義な学生生活を送り、そ

の志を成熟し、卒業後それぞれの分野で活躍できるよう積極的な支援活動を進めて参りたいと考えております。

また、昨年度の教育懇談会は規模を縮小しての実施となりましたが、保護者の皆様との連携・協調が重要との観点から、感染予防を万全に実施したうえで、今年度は別紙ご案内のとおり、本学・高松市・和歌山市での開催を予定しています。

会員の皆様におかれましては、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

対象に、職域でのワクチン接種を実施いたしました。しかし、感染拡大は今後も続く可能性があります。本学では、五感を通じての対面授業が教育活動の基本と考えています。そのため、通学時間帯の変更、三密を避けるための教室変更や座席指定等、様々な感染対策を講じ、遠隔授業を混えながらも、対面授業を基本軸に据え、無事に秋学期を終えることができるよう努めてまいります。

学生、教職員の安全・健康を第一に考えながら、計画通りの教育効果を上げる工夫を実直に継続する所存です。保護者の皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。

withコロナの新しい学生生活

学生に聞きました！

7月1日、対面授業が再開しました。感染対策を徹底した上での学生生活を、学生の皆さんはどのように感じているのか、実際にきいてみました！



リハビリテーション学科 作業療法学専攻

4年 上島 由希名さん

久々に登校し、ずっと一緒に勉強してきた友達と直接話すことができ良かったです。

教育学科 発達支援教育専攻 2年 渡部 真人さん

対面授業が再開して、改めて自分が学びの場にいることを実感しました。様々な人の意見を聞いて、幅広い考え方ができるようになりたいです。



社会福祉学科 1年 小林 すみれさん

対面での講義はとてもわかりやすく、たくさんの友達とも交流できるので、楽しく毎日過ごせています。

関西福祉科学大学では、学生・教職員の健康・安全を第一に考えつつ、五感を感じる対面授業が教育活動の基本軸と捉え、感染防止対策のために様々な取り組みを行っています。

対面授業

7月1日から感染防止対策を徹底した上で、原則全科目を60分の対面授業へと移行しました。今後も新型コロナウイルス感染による影響を見定めながら、大学として教育効果を損なうことのないよう授業実施体制を協議し、様々な感染予防対策を行いながら取り組んでまいります。

手指消毒の徹底



手洗い場、各建物の入り口、教室の前等、人が集まる場所にアルコール消毒液を設置し、手指消毒の実施を促しています。

～教育後援会の皆様よりご支援いただきました～

飛沫防止パネルの設置

教育後援会の皆様からご支援いただき、大学本館1階・食堂・学生ホール、大学2号館1階・学生ホール、学園2号館1階・就職ブース等に飛沫感染対策用のパネルを設置しました。



図書館

図書館では消毒用エタノールを購入し、こまめに利用機器の消毒を行っています。



心より御礼申し上げます

教育後援会とは

教育後援会の活動内容をわかりやすくご紹介します！

会員

相互連携

関西福祉科学大学
教育後援会事務局

支援

学生

教育後援会総会の開催

- 決算報告
- 事業計画
- 事業予算

令和3年度は中止！

教育懇談会の開催

- 本学と各地方にて開催
- 教員による講演
- 卒業生の体験談
- 個人面談

学業及び課外活動への助成

- 学業優秀者表彰
- 学友会活動の助成・支援
- 図書館事業にかかる助成
- 海外研修制度の助成



進路指導への助成

- 就職活動・国家試験の対策講座への助成
- 模擬試験費用の助成

学科セミナーの企画

- 各学科毎に教育方針、授業、実習等について紹介

令和3年度は動画配信にて実施！

教育後援会広報誌の発行

- 毎年秋に教育後援会広報誌「感恩のこころ」を発行し、本学の取り組み等をお知らせ

福利厚生支援

- 学内における緊急な病気・ケガ等に対する助成
- 施設・備品等の充実助成
- 新型コロナウイルス感染対策として特別費用を計上

家計急変に対する支援

- 家計急変による生活困窮学生への奨学金制度
- 災害救助法適用地域の学生支援制度

他

社会福祉学科

現場実習に向けて

外部講師による講義を実施しました

社会福祉学科の3年生を対象とした「社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ」では、夏季休暇中の現場実習に向け、各分野の外部講師を招いて講義をいただく機会を設けています。福祉の現場で勤務している専門職から事業内容、社会福祉士の役割や実習に向けての心構えなどを聞く機会は学生の実習前の学習として非常に有意義なものとなります。

方々にお越しいただき、実習予定の分野に分かれて講義を実施しました。学生からは、「実習に向けた具体的な話を直接聞くことができて勉強になった」、「社会福祉士をめざす意欲が高まった」などの感想があり、対面での学びの重要性を改めて感じました。

これからも学生の学ぶ意欲を高められるよう、今後も教職員一同、全力で取り組んでまいります。

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止しましたが、学生に少しでも現場のイメージを掴んでもらいたいと考え、今年度は、緊急事態宣言が発令された場合はオンラインによる開催も視野に入れて実施方法を模索してきました。結果、開催時期を例年よりも遅らせ、座席表による学生間の距離の確保、授業時間の短縮などの条件のもと、対面での開催を実現することができました。6月3日、10日の2日間で8名の福祉施設・機関の



心理科学科

公認心理師養成が本格化

心理科学部 学部長 山田 富美雄

心理科学部は、2018年度から国家資格「公認心理師」を養成する施設となりました。その年の入学生も現在4回生となり、2022年度大学院進学をめざして目下猛勉強の最中です。修士課程修了後の2024年度に実施される国家試験を受験し、合格すれば「公認心理師」と名乗って、日本の心の健康づくりの中心として大活躍してくれることでしょう。

公認心理師になるための主要なルートとしては、学部4年と大学院2年の都合6年間の学修が求められています。学部必修25科目（うち心理実習80時間）と、大学院必修10科目（うち心理実践実習450時間）を無理なく、かつ過不足なく履修できるよう、一貫した教育カリキュラムが求められていました。

そこで学部と大学院の一貫したカリキュラムを1年がかりで作り、このたびようやく完成しました。

大学院では「公認心理師」養成に特化した教育・研究指導を行うとともに、心理科学部入学生には公認心理師をめざす優秀な学生に対して進学を勧め、



雑誌季刊公認心理師のツラと、広告頁



健康科学科

健康科学科サポーター(KKS)が

活躍中です！

健康科学科では、2020年度より健康科学科サポーター(Kenko Kagaku Supporter: KKS)として、学科に在籍する有志の学生たちが、大学・学科のイベントの運営や準備、学科ホームページに掲載する記事取材やイラスト・写真の提供など、いろんな場面で活躍しています。行事の運営にまつわる企画立案や準備、発行物に必要な素材集めなど、普段の学生生活だけでは知ることができない仕事に気付いたり、学年を超えたグループでの協働をすることでお互いのコミュニケーション能力を高めたりと、いろいろな学びがあるようです。

これまで、ホームカミングデー・養護教諭会の運営補助や、ホームページ記事掲載用の卒業生インタビュー取材、行事の際に学校生活について発表をしたり、卒入学式などのイベントで使用する掲示物を作ったりしました。今後も、学生レポーターとして大学の授業や実習の記事執筆や保健だより作成など、学生それぞれの得意なことを



作成した掲示物



卒業生インタビューの様子

福祉栄養学科

管理栄養士国家試験対策を

実施しています

福祉栄養学科4年生は、来年2月に実施予定の第36回管理栄養士国家試験に向けて、日々学修に励んでいます。6月にはリモートで、7・8月には対面にて各科目の担当教員による対策講座が新型コロナウイルスの感染予防に配慮した上で実施され、過去問題の出現傾向や各科目の要点および対策について教授されました。また、3月より1月1回のペースで模擬試験にチャレンジし、毎日の学修の成果を確認したり、自身の苦手分野を抽出することにより、試験勉強への意欲を高めています。さらに、4年生担当のアカデミック・アドバイ

ザーが学生1人1人の日々の学修状況や模擬試験の結果を確認し、きめ細かい指導を行うことにより、学生のモチベーションを向上させるよう取り組んでおります。



国家試験対策講座の様子



アカデミック・アドバイザーによる指導の様子

福祉栄養学科では、今後も感染予防対策を徹底しながら、国家試験対策講座や模擬試験を実施し、感染状況によつては情報通信技術(ICT)を活用した取り組みも行う予定にしています。

来年の春、4年生が大きな自信を身につけて大学を巣立っていきけるよう、教職員が一体となり、夢に向かって努力を続ける4年生を精一杯応援していきます。

リハビリテーション学科

2021年度 リハビリテーション
学科の臨床実習について

保健医療学部 リハビリテーション学科の4年次には、3専攻とも総合実習があります。総合実習では、学内で学んだ知識や技術が実際の患者様に対してどのように用いられているかを学ぶ重要な期間となります。

しかし昨年度は、COVID-19が蔓延していた影響により、臨床実習が中止となり、臨床実習に代わる学内演習を実施いたしました。今年度は、まだCOVID-19の収束に至っておりませんが、高齢者へのワクチン接種が進んでいることや、徹底した感染対策（マスク、フェイスシールド、手指消毒、換気）などを行うことで、COVID-19による制約はあるものの、臨床実習を実施することができています。

昨年の卒業生の中には、臨床実習に行けな



かったことによつて、病院へ入職しても業務や患者様をリハビリする流れが全く分からず不安が強いという方もいたようでした。そのため、学生の皆さんが臨床実習へ行けることにより、知識や技術を学ぶだけでなく、卒業され就職先へ入職した際の不安を少しでも減らして、患者様のリハビリにあたることにつながると考えております。

学生の皆さんの臨床実習が安全に多くのことを学ぶことができ、今後につながるよう本学部 教職員一同サポートして参ります。

教育学科

学生による特別支援教育の普及活動

教育学部では、令和2年11月から特別支援教育をテーマにした学生主体の団体が活動しています。発達支援教育専攻の3年生が中心となつて団体を立ち上げ、将来は地域を対象にした特別支援教育ができる場をつくることを目指しています。

令和3年7月には、発達支援教育専攻の1年生を対象にした「障がい体験会」（視覚障がい、聴覚障がい、発達障がい、肢体不自由、車椅子の4つを体験する）を大学6号館で実施し、学生同士が交流しながら、障がいへの理解を深めていきました。さらに、教育学部のオープンキャンパスに合わせて、体験会のリハーサルを実施し、高校生や保護者の前で実演を行いました。



新型コロナウイルスの感染が未だ終わりの見えない状況ですが、学生たちが自ら学びの機会を求めて主体的に活動してくれていることを教員一同、とても嬉しく、また頼もしく思っています。

障がい体験をはじめ、こうした活動の積み重ねが「これからの共生社会を力強く生き抜いていける子どもたちを育てる教育者の育成」という関西福祉科学大学教育学部の使命を果たすことにも繋がっていくと感じています。

令和2年度 就職状況について

令和2年度卒業生の就職状況につきましてご報告致します。

大学全体の就職率（就職希望者に占める就職者の割合）は97.8%となりました。

学科別では、社会福祉学科 94.9%、心理科学科 94.3%、健康科学科 97.3%、福祉栄養学科 100.0%、リハビリテーション学科 100.0%、教育学科 100.0%となっております。令和2年度も多くの卒業生が、学科での学びを活かすことのできる就職先に就くことができました。

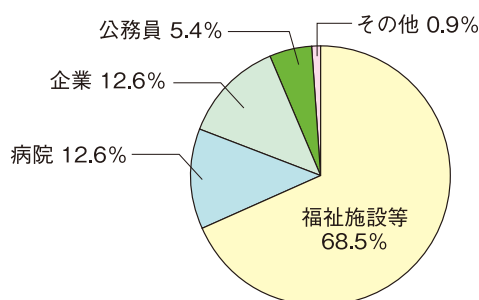
また、卒業生全体に占める就職者の割合は、全国平均が72.9%（※1）なのに対し84.1%と11.2ポイントも上回っており、本学の就職率の強さが表れる結果となっています。

※1) 文部科学省大学等卒業者の就職状況調査(令和3年5月18日)より

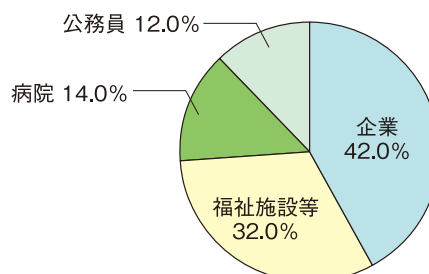
	大学全体	社会福祉学科	心理科学科	健康科学科	福祉栄養学科	リハビリテーション学科	教育学科
卒業生数	578	137	80	78	71	141	71
就職希望者数	497	117	53	73	70	119	65
就職者数	486	111	50	71	70	119	65
就職率	97.8%	94.9%	94.3%	97.3%	100.0%	100.0%	100.0%
進学者数	25	9	7	4	1	0	4

就職決定者の業種内訳

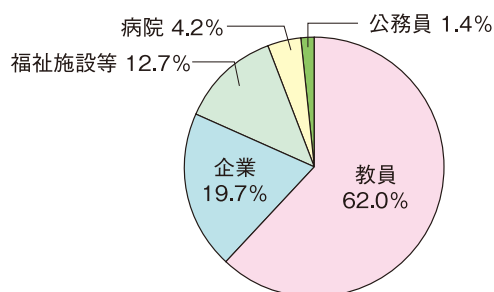
社会福祉学科



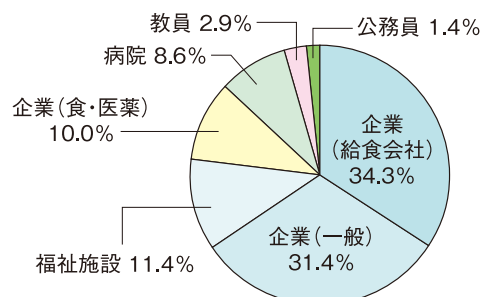
心理科学科



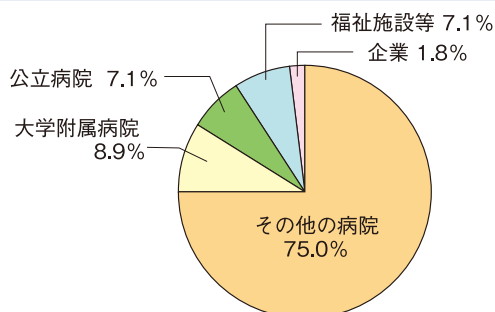
健康科学科



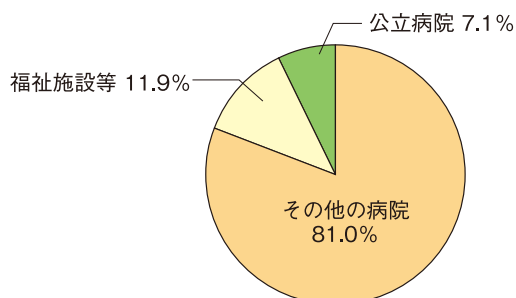
福祉栄養学科



リハビリテーション学科(理学療法学専攻)

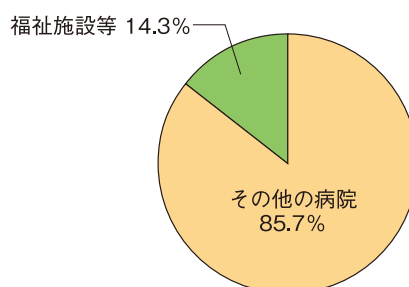


リハビリテーション学科(作業療法学専攻)

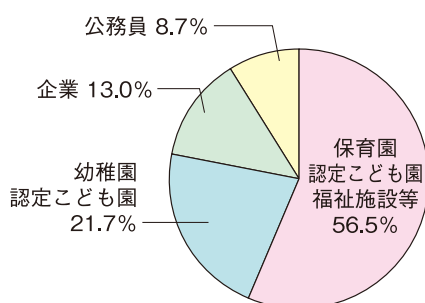




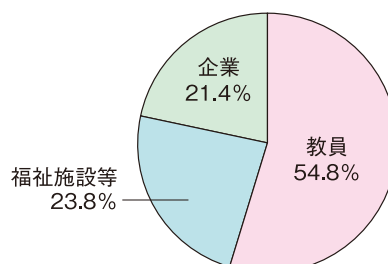
リハビリテーション学科(言語聴覚学専攻)



教育学科(子ども教育専攻)



教育学科(発達支援教育専攻)



国家試験合格状況

社会福祉士国家試験

(R3. 2.7実施)

社会福祉士	42名 合格(全国190大学中 28位)
-------	-------------------------------------

精神保健福祉士国家試験

(R3. 2.6・7実施)

精神保健福祉士	13名 合格(全国82大学中 26位)
---------	------------------------------------

介護福祉士国家試験

(R3. 1.31実施)

介護福祉士	5名 合格(合格率100%)
-------	-----------------------

管理栄養士国家試験

(R3. 2.28実施)

	受験者	合格者	合格率
本学	58名	55名	94.8%
全国	16,019名	10,292名	64.2%

理学療法士国家試験

(R3.2.21実施)

	受験者	合格者	合格率
本学	70名	59名	84.3%
全国 (うち新卒)	11,946名 (10,522名)	9,434名 (9,093名)	79.0% (86.4%)

作業療法士国家試験

(R3.2.21実施)

	受験者	合格者	合格率
本学	48名	43名	89.6%
全国 (うち新卒)	5,549名 (4,895名)	4,510名 (4,345名)	81.3% (88.8%)

言語聴覚士国家試験

(R3.2.20実施)

	受験者	合格者	合格率
本学	29名	23名	79.3%
全国 (うち新卒)	2,546名 (1,843名)	1,766名 (1,511名)	69.4% (82.0%)

学生向け広報誌「福科大通信」がデジタルになりました!

例年、保護者様には感恩のこころと一緒に送りさせていただいておりました「福科大通信」が23号(2020年4月発行)からデジタル配信になりました。

右記のQRコードを読み取り、ご覧いただけますと幸いです。

関西福祉科学大学広報誌発行委員会



学園創立80周年記念事業のご案内 #TAMAファン

玉手山学園は2022年（令和4年）に創立80周年を迎えます。

学園は多くのみなさまに支え続けられています。

学生・生徒・園児・教職員・保護者・卒業生・地域の人に感謝し、ともに楽しみたい
80周年を迎えられる「ありがとう」に気づき、その豊かな心を形にし、行動して
新しい「ありがとう」につなげ、学園は成長します。
それが「学園創立80周年記念事業」です。

記念事業のテーマは、

TAMA FAN FUN!

～みんなであのしもう～

80周年記念事業をみんな（玉手山学園のFAN）であのしむ（FUN）、

学園のファン（FAN）でいることをあのしむ、学園をあのしむ。

みんなが笑顔になり、学園全体がつながり、学園が益々好きになる。

そんなFAN・FUNいっぱいの想いが詰まったテーマです。

さあ、どんな企画（プログラム）が準備されていくのでしょうか？

ぜひ「学園80周年記念事業」をお楽しみください。

みなさまの来園（参加も）をお待ちしております。



学校法人 玉手山学園
理事長・学園長 江端 源治

記念事業のシンボルマーク



作成者：朝山 優さん
関西福祉科学大学高等学校
3年 美術・漫画研究部

〈シンボルマークのコンセプト〉

- 学園のスクールカラーのタマブルーが活かせるように、クールな印象を受けるデザインにしました。
- 丸い形をつなぎ合わせ、無限の形にも見えるようにしました。
- 玉手山学園に長くあり続けてほしいという意味を込めました。

記念事業の紹介など最新情報を順次お知らせいたします。

80周年記念事業特設サイト



公式 LINE アカウント



感恩のこころ

第17号 令和3年10月発行

発行：関西福祉科学大学教育後援会
編集：関西福祉科学大学広報誌発行委員会

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
TEL 072(978)0088 FAX 072(978)0377